

**加藤營業所**  
 平白銀町十五番地  
 振替口座仙臺六二四三番  
 電話三三番二五五番

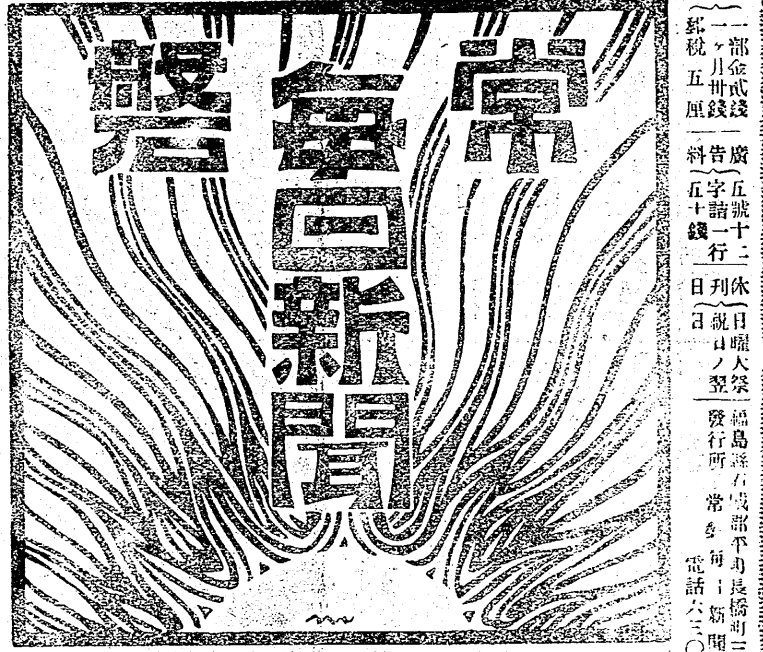
**家賃**  
 仲間町商店向十圓  
 同勤人向四圓、四圓  
 内郷村小島八圓  
 勤人向六圓  
 白銀町勤人向十圓  
 商店向十圓

**保險**  
 東洋火災 平代理店  
 共保生命警東代理店  
 御用は電話三三番へ

**磐城共濟病院**  
 院長醫學博士 助川喜四郎  
 副院長醫學博士 藤井秀旭

醫學博士 竹内俊一  
 醫學博士 押川公介  
 醫學博士 小池徳造  
 醫學博士 近藤潤吉  
 醫學博士 河合健吉  
 耳鼻咽喉科醫學博士 松本松  
 醫學博士 澤口清治  
 藥劑士 吉本孝平  
 頭問醫學博士 瀧家

**酒 鶴仙**  
 釀造元  
 石城郡平窪村  
 松吉屋本店  
 電話一四一四番



定一部金貳錢(廣)五號十二休(日)曜大祭 編島津右成部平島長橋町三五  
 價紙稅五厘 料(字)詰一行(日)報ノ翌 發行所 常盤町一丁目電話六三〇番  
 印刷人 川崎文治 本社下向番地(電話六三〇番) 印刷所 常盤町日印刷所

**常盤論壇**  
**養蠶業の將來**  
 洋々春海の如し  
 三大悲觀説の反駁  
 本多岩次郎

養蠶業の將來に就て幾多の悲觀説を耳にする、曰く生糸の需要は今日以上に増加せしむることは困難である故に生産額が増加は供給過多に陥り糸價の低落を招來し過剰品を出す、曰く人造絹糸發達し品質が生糸と接近し價格又格段の相違ある為め其壓迫を蒙る、曰く支那は天惠的に養蠶國の要素を有するから本邦の蠶業は將來之に及ばぬ等有力なる

說で一應尤の様に聞けるが其論據につき考察する時は必ずしも肯定することが出来ない、即ち現在生糸需要國として有力なる米國の状況を觀ると特殊品すら必要品化し供給の方法如何によりては消化力殆ど限りないと言つてもよい、尙現在普及せざる方面に向つて需要の途を開拓すれば幾十倍の増産を爲すとも糸價と數量に多少の曲折ありとすると大勢の需要は悲觀を要しない事、人造絹糸は價格廉なるが品質向上の結果生糸に對する脅威には相違ないが生糸には生糸の特性を備へ此特性は現在の智識

**一冊の代金**  
 御希望通りな  
**五冊の雑誌**  
 自由で讀める  
**川崎巡文庫**  
 電話六三〇番  
 (申込次第規則書進呈)

**大懸賞募集**

**果然人氣の中心は**  
 三丁目平銀行横に集る!!

**課題**  
 一度三丁目角入原モスリン店跡へ奇麗な店を開業いたします左記三題を解答して併せて御投票下さい(用紙はハカキ)締切二月廿八日

- 一、何商賣の店が出来か
- 二、何月頃開店するか
- 三、何店の分店なるか

宛先は平町三丁目  
**大黒屋小間物店**  
 宛に「ごし」御投票を願います  
 ◎正解者多數の際は常盤毎日新聞社員立會の上抽籤に依り左の如き賞品を差上ります

**賞品**  
 一 一等會席膳五人前壹組  
 二 二等地球印家庭鍋貳組  
 三 三等旅行用安全カミソリ三組  
 四 等舶來ニッケル臺附鏡五組  
 等外クラブはみがき一ヶ宛一百名

三月中常盤毎日新聞紙上に発表  
**小店員募集**

**便利と經濟の親玉**

瓦斯で火をおこすには電氣ト金物特賣の「瓦斯火おこし」に限ります。炭がくすれず取扱に便利でございませう。特價つた金貳拾錢です。御家庭用の釘抜キ又は金鎖には「小松式四德金鎖」をおすゝめ致します。特價僅か廿貳錢で其の便益な事實に驚きます。特製打及物はすべて請合ひます。經濟の親玉文化電、東洋電、大正電の御試用を願ひます。

どうぞ見るだけでも来て見て下さい  
 不停車場前 平電氣株式會社  
**電機ト金物販賣部**  
 平町 電話四二八番

**建築ノ絶好季!!!**  
**機會ハ來ル!!!**

材料ハ安く、能率ノ上ル  
 頼ンデ德、請ケテ樂ナ建物  
 ノタメニナル

▲一戸十五坪以内ノ住宅本年内十戸ニ限り建築費三分ノ二迄三ヶ年月賦金融

▲家賃ト大差無キ掛金ニテ三年間ニ自分ノ家トナル毎月其家ノ東端シカラ三十六分ノ一宛アナタノ物ニナツテ行クノデス

**磐城株式會社**  
 赤心堂  
 病院  
 平町田町  
 電話四七五番

**速迅切貸**  
 車動自切貸  
 番七十四話電  
**部車動自澤芹**  
 忠正澤芹主  
 強勉

平町南町

**第十次決算報告**  
 資産之部  
 未拂込資本金 三七、五〇〇、〇〇〇  
 諸貸付金 五、八〇〇、〇〇〇  
 他店へ貸 九、九七、〇〇〇  
 諸公債及株式 一、四四、〇〇〇  
 所有物勘定 三、五〇、〇〇〇  
 奥羽銀行同 二五、〇〇〇  
 盟會基金 一〇〇、〇〇〇  
 預ケ金及現金 一〇、六八、七四〇  
 合計 一、〇五四、一四、二〇〇

負債之部  
 資本 五、〇〇〇、〇〇〇  
 諸積立金 七、七〇〇、〇〇〇  
 諸預リ金 四、八七、七九〇  
 未経過及未拂 二、〇八、六三〇  
 利息 五〇、〇〇〇  
 未拂割賦金 五、〇〇、〇〇〇  
 他店ヨリ借 五、八七、〇〇〇  
 当期純益金 一、九七、九八〇  
 合計 一、〇五四、一四、二〇〇

利益金勘定  
 一金壹萬九千七百九拾五圓  
 八拾錢 當期純益金  
 金九千圓 諸積立金  
 金壹千圓 重役賞與金  
 金七千九百六拾八圓七拾五錢 株主配當金  
 金五千八百貳拾七圓五錢 後期繰越金

大正拾四年拾二月卅一日  
**株式四倉銀行**  
 取締役 吉田保之助  
 頭取

夜  
 淋病 婦人病 松村外科  
 包莖 專門 院病科外  
 肛門病 院部科外  
 療

平町長橋町  
**まつや**

### 來月六日を期して

#### 産業組合の主義を徹底的に普及

##### 石城郡の産業組合デー 講演會其他の催し

石城郡産業組合にては産業組合法發布の日たる三月六日を以て産業組合記念日となし組合主義の普及組合員の共同團結組合事業の發展等を圖るべく適切な方法を以てその方部の状態組合の事情を参酌し任意に此日を

#### 紀念する ことゝなり

目下夫れ、計畫準備中である、當日は組合員の總集會を催し講演會、茶話會、展覽會、運動會、音楽會、活動寫眞容易なる祝宴、假裝行列、旗行列、提灯行列等を行ひ國旗及中央官制定の組合旗を掲揚し

#### 組合店舗の裝飾

別賣出を爲し宣傳用ポスター小冊子等を配布し組合員の貯金を實行せしめ未加入者の加入を計り出資の増加に努め全組合員の組合費品を購買又は設備の利用を行はしめ又詩歌、俳句、川柳、俗謡等の

#### 懸賞募集

を發表する等適宜の方法によつて過去を紀念し將來を祝福することゝなつて右は毎年三月六日を以て舉行するものである

#### 消防出初式

石城郡湯本消防組は十七日午前八時より小名濱消防組は十九

#### 實補校表彰

##### 石城郡教育會

石城郡教育會では郡内左記實補校の前年度就學出席及び教授訓練の成績あるものに對し去紀元節當日部會長水野郡長から金一封を添へ表彰した

勿來第一農業補習、澤渡農補、泉農補、江名農水補、山田農補、赤井第二農補、渡邊農補、上三板農補

#### 平町を筆頭に

#### 六十五萬圓

##### 石城各町村 起債の總額

石城郡各町村における最近の調査による起債高は六十五萬三千七百九十八圓二十七錢に達してゐるが町村別は

平町	一、一七〇、〇〇〇
川前村	二、一七〇、〇〇〇
好間村	二、一七〇、〇〇〇
山田村	二、一七〇、〇〇〇
大浦村	二、一七〇、〇〇〇
赤井村	二、一七〇、〇〇〇
小名濱村	二、一七〇、〇〇〇
玉川村	二、一七〇、〇〇〇
江名村	二、一七〇、〇〇〇
神谷村	二、一七〇、〇〇〇
豊間村	二、一七〇、〇〇〇
四倉村	二、一七〇、〇〇〇
飯野村	二、一七〇、〇〇〇
錦村	二、一七〇、〇〇〇

#### 士官生火葬

##### 遺族が川前へ

昨報石城郡川前村大字上桶

平町は小學校の建築と水道の布設に充當し山田村は小學校建築、道路改修費その他は何れも小學校の建築に充てたもので目下それぞれ償還中である

#### 捕鯨會社は

#### 漁民の氣受け良好

一日も早く實現を望む

#### 待ちかねる小名濱

既報石城郡小名濱築港に於ける東洋捕鯨會社根據地設置に就ては同會社支配人大内耕氏來縣の制装貸付け坪敷に就き

#### 協賛する

明あつたが大体に於て縣の要求に應ずることゝなつて居たので目下大阪市にある本社に於て更に同所で鯨引上げ場運搬路その他に就き設計中にある即ち會社が

#### 最初出願

した一千六百餘坪の場所は將來の發展上障害となること少からず小名濱漁業組合事務所



#### 寫眞を撮る時

婦人の方でしたならお化粧が第一です、鼻筋計り眞つ白にせず顔全体と同じ位に

庭家欄

#### 捕鯨船は

##### 無線電信を備へ付けて二百噸のもの

を備へ付けて二百噸のものに既に進水式を終つたこの巨船が本縣二百哩の沖合に於て捕鯨に従事することゝ

して頬紅を目元の鼻筋の處まで加減よく付けますと、鼻筋も通つて自然と美人に振るもの、口紅は濃い

と黒く寫りざらなく見せますから薄くして口元は極軽く奥歯をかんだ位にします。眼は今寫すと云ふ一寸前に眼をちぢていざレンジに入ると云ふ時に、パツチ

は極く少く青味を帯びるだけである」云々

願兵の合格者は左記五十一名である

川上保光、大津要吉、鈴木七郎、萩野義孝、小野多喜藏、比佐春雄、小野忠仁、箱崎榮、小林光善、佐藤衛、御代光雄、松崎敬明、松本甚四郎、幕内軍次、小宅又吉、吉田金之助、吉田進、丹野義榮、酒井米也、荒川昇、鹽田重、伊藤昌榮、吉田佐光、小沼文豊、金成角雄、林二郎、松本政壽、齋藤勝義、酒井新、正木正雄、作田光三郎、鈴木修平、大和田實、佐藤四萬夫、佐藤金次、中村岳男、平子銀之助、草野重雄、平子勇、高木武幸、宮本武、鈴木留吉、吉田力男、大久保、園部唯雄、猪狩賢治

### 米の質は

#### 斯う云ふのが良い

##### たやすく出来る

##### 素人の米の見分け方

米穀の移出或は販賣等はそれれ、法規の定むるところにより餘り節制を欠いた不正手段は行はれない組織になつてゐるが、近年石城地方では

#### その筋

の指導督勵と各營業者の自覺によつて着々改善されつつあるも未だ掛賣りの強味から價格以下粗悪なるのを賣りつけるやうな不心得な商人を悉く一掃するまでには至らな

いしかも買手は月末拂ひの弱味から多くの

#### 苦情を

いひ出し出ぬやうな事情からこの弊害は恐らく容易に徹底的の改善を期し得ざるもの、如く殊に平町などは俸給生活者が比較的多数なるため従つてその改善も他町村のそれ

#### 至難で

あらうと觀られてゐる簡單なる米の見わけ方として米穀検査所

#### 香味の

よいものが宜しい白米で餘りざら／＼として白過ぎるものは混砂米であつて色の水色は新米白く不透明なのは古米なることを示すもので、米と餅米との相違はうるち米の方が透明で

#### 餅米は

白色不透明でうるち米は蒸しても粘り氣がなく沃度丁焼をかける

#### 耳の兎

ガラス箱に入つて四十四日間断食する。ドイツにおける断食の大家ジョーリー氏は四十四日間の断食を行ひ世界の記録を破らんと意氣込んでゐる即ち氏は外から食物を取れない様にガラスの箱に入りちやうを下してソーダ水と煙草を吸ふだけである

#### 海軍志願 合格者氏名

五十一名